

東港金属株式会社 千葉工場
LCA報告(2022年9月)



1. 目的及び調査範囲の設定

1.1 目的の設定

① 意図する用途

報告書に記載し一般に公開

② 実施する理由

東港金属千葉工場の環境影響を明らかにするため

1.2 調査範囲の設定

① 調査対象

東港金属株式会社 千葉工場

② 機能

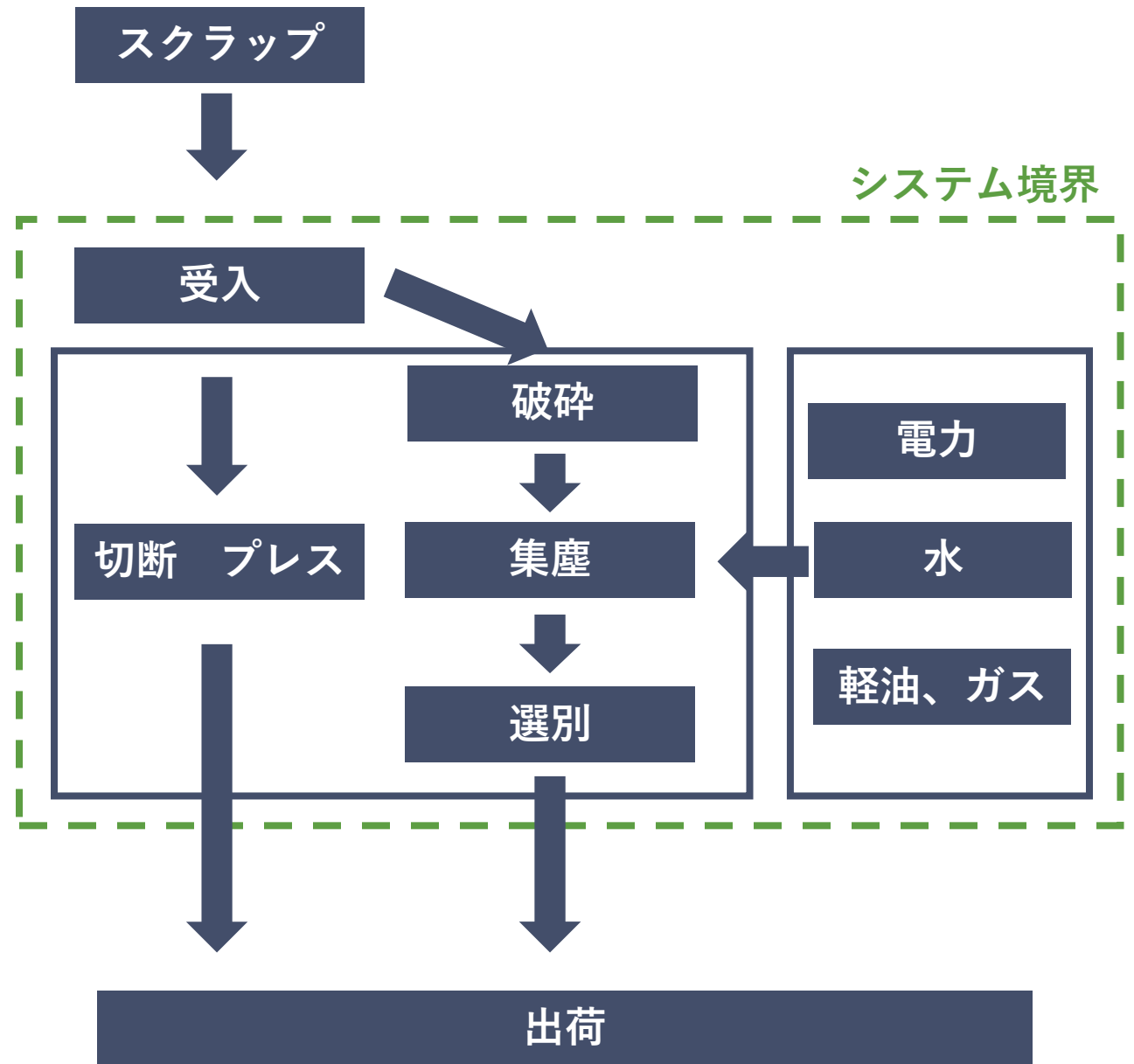
主破碎：1千馬力

選別方法：磁選別、風力選別、カラー選別、手選別

③ システム境界

右図

※インベントリ分析には、一般社団法人 サステイナビリティ技術設計機構「EZS3環境帳簿」を用いる。



2.インベントリ分析（2022年9月）

2.1データの収集

排出

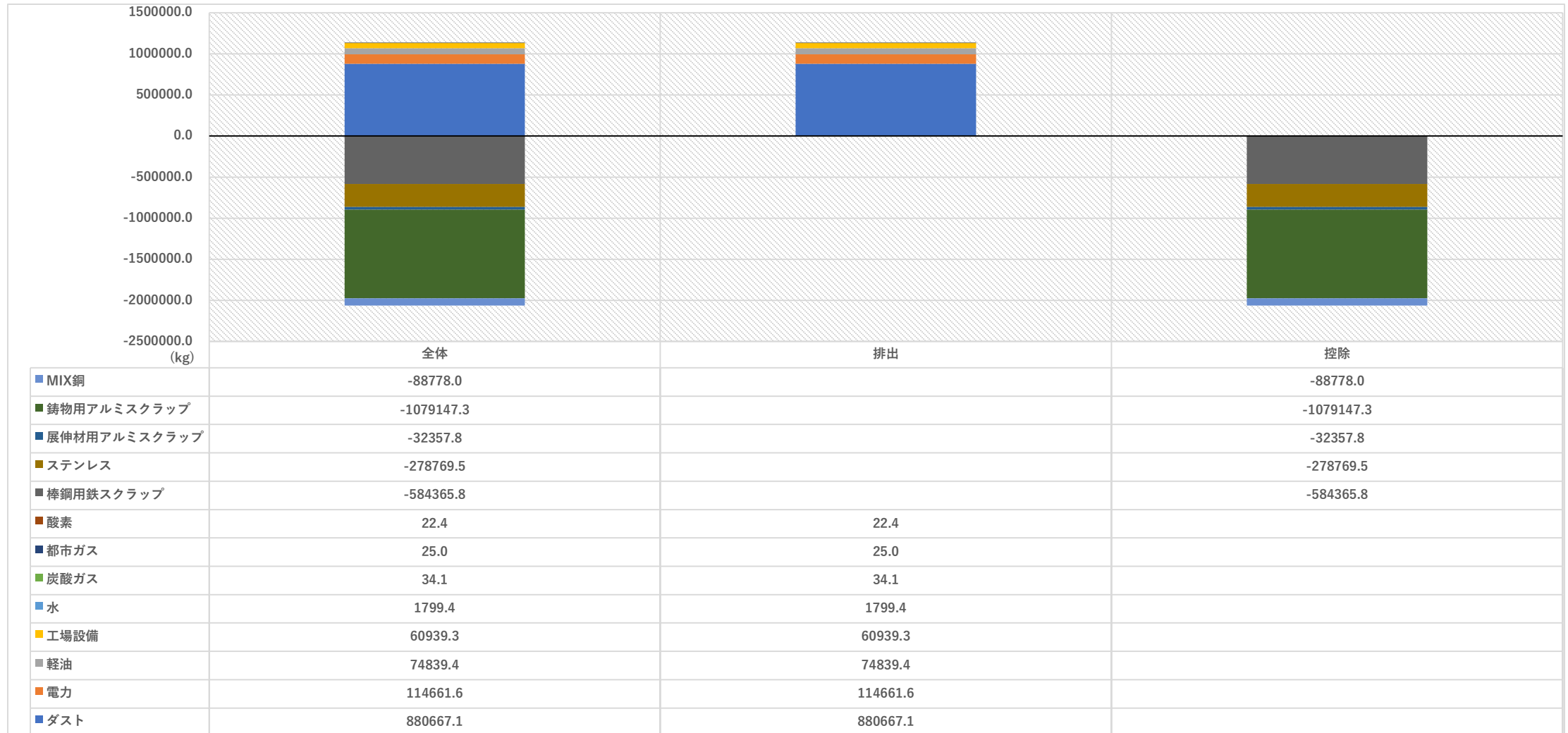
入出力項目		収集データ	
入力	電力	239,377	kWh
入力	軽油	21,006	L
入力	酸素	189	m ³
入力	都市ガス	7	m ³
入力	炭酸ガス	96	m ³
入力	水	417	m ³
入力	工場設備	19,663	k¥
出力	ダスト	52,207	k¥

控除

入出力項目		収集データ	
出力	鉄	2,003,870	kg
出力	ステンレス	38,854	kg
出力	アルミ	66,110	kg
出力	MIXメタル	209,254	kg
出力	モーターコア	5,234	kg
出力	金銀銅滓	10,958	kg
出力	SSピックアップ	4,853	kg

※出力項目は平均単価、処分費を掛け合わせて算出する。

2.2 インベントリ分析結果



二酸化炭素排出の大部分は、ダストによるものであることが分かった。

試験的取り組み且つ月間報告の為、影響評価と解釈は省く。

2022年9月、東港金属株式会社の千葉工場における
二酸化炭素発生量は1,133t、控除量は2,063tです。



杉の木約146,473本が1年間に吸収する二酸化炭素量の削減に貢献しました。

家族4人で東京－長崎を2,063回往復したときの排出量削減に貢献しました。



東港金属株式会社は引き続き資源循環の最大化に努め、
環境保全活動に取り組んで参ります。